

公安委員会定例会議会議録

第1 開催日時

令和3年5月12日（水） 13時00分 ～ 15時10分

第2 出席者

成田委員長、野呂委員、横町委員

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官、総務室長、警察学校長

第3 議事の概要

1 議題事項

- (1) 県公安委員会の委員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例（案）について

警務部長から、「知事の面前において宣誓書に署名押印することとされている県公安委員会の委員の服務の宣誓に関する条例について、各種行政手続における押印等の見直しを行うこととされたことを踏まえ、服務の宣誓の実施方法を変更するため一部改正をする条例案を議会に提出するので審議願いたい」旨の説明を受け、審議の結果、了承した。

委員から、「事務の合理化等から押印等が廃止の流れとなっているので、議案のとおり進めていただきたい」旨の発言があった。

- (2) 警察職員等の援助要求について

警備部長から、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴う警護警備のため、警察法第60条第1項に基づき、東京都公安委員会から警察職員等の援助要求があったため、審議願いたい」旨の説明を受け、審議の結果、了承した。

委員から、「体調管理に万全を期して任務を全うしていただきたい」旨の発言があった。

2 報告事項

- (1) 県議会の開催状況について

警務部長から、「4月21日の文教公安委員会では、大規模災害対策、特殊詐欺対策、捜査支援体制について質疑があり、担当部長が答弁した」旨の報告があった。

- (2) パブリック・コメントの実施について

警務部長から、「板柳警察署の再編整備について、趣旨、内容を県民等に公表し、意見を幅広く募集するため、5月26日から6月25日までの間、県警ホームページ等を利用してパブリック・コメントを実施する」旨の報告があった。

委員から、「情報を発信して、県民の理解を得ることが必要である」旨の発言があった。

- (3) 一般職員の人材育成方策検討プロジェクトの発足について

警務部長から、「一般職員の採用から退職までの教養等に関する人材育成プ

プログラムを策定して中長期的な視点で運用することにより、一般職員のモチベーションとスキルの向上を図り、組織全体の基盤の強化につなげることを目的とした一般職員の人材育成方策検討プロジェクトを発足した」旨の報告があった。

委員から、「人材を有効に活用するため、このような取組は必要だと思う」旨の発言があった。

(4) 特殊詐欺警戒警報及び春の「安全・安心まちづくり旬間」の結果について

生活安全部長から、「4月16日から4月30日まで発令した特殊詐欺警戒警報の結果について、期間中の特殊詐欺の発生は2件で前年同期比1件の増加であったが、金融機関職員の声掛け等による未然防止は11件で前年同期比10件の増加であった。また、4月21日から4月30日まで行われた春の安全・安心まちづくり旬間では、子供・女性を対象とする犯罪等認知件数は若干増加したものの、自転車盗等の本県指定盗難被害防止3罪種の認知件数及び万引きの検挙件数は減少した」旨の報告があった。

委員から、「コロナ禍で自宅にいる時間が長くなり、更に詐欺の被害が多くなることも考えられるので、警戒を継続していただきたい」旨の発言があった。

《決裁等》

- 人事案件の報告について
- 運転免許の行政処分に係る意見の聴取結果等について

以 上